

平成 29 年度「初年次教育実践交流会 in 北陸」 開催要項

初年次教育学会では、地域活動活性化委員会を中心に、初年次教育の普及と情報交換とを目的とした実践交流会を企画・運営しております。昨年度の実施内容は学会ニュースレターをご覧ください。

今回は、資格取得が必須で授業科目が多い医歯薬看護系において、どのような初年次教育をアクティブラーニングで実践されているのか、情報の交換と共有を行いたいと思います。初年次教育にご関心のある教職員・学生（学部・大学院）各位のご参加をお待ちしております。

なお、初年次教育学会の会員でない方もご参加できます。

記

日 時：平成 29 年 5 月 20 日（土）13～17 時（受付：12 時半～）

会 場：しいのき迎賓館 2F ガーデンルーム (<http://www.shiinoki-geihinkan.jp/about/floor.html>)

テーマ：医歯薬看護系におけるアクティブラーニングの実践と展開

定 員：80 名（先着順）

参加費：無料

主 催：初年次教育学会地域活動活性化委員会

共 催：石川県立看護大学

問い合わせ：「初年次教育実践交流会 in 北陸」実行委員会委員長 垣花 渉（石川県立看護大学）

- プログラム
- | | |
|-------------|---|
| 13：00 | 司会 北山 幸枝（石川県立看護大学） |
| 13：05 | 挨拶 石垣 和子（石川県立看護大学 学長） |
| 13：10～13：35 | 開催趣旨の説明 藤本 元啓（崇城大学） |
| 13：40～14：05 | 実践報告 1 本田 康二郎（金沢医科大学）
医学部初年次教育の標準型をめざす模索—PBL, AW, CT の三位一体教育システムとその展開— |
| 14：10～14：20 | 実践報告 2 一ノ山 隆司（金城大学）
看護基礎教育における初年次教育 2 年間の試み（「覚える」学習から「考える」学習へ）—アクティブラーニングの定着化と PBL・IBL への準備— |
| 14：20～15：45 | 休憩 |
| 15：15～15：40 | 実践報告 3 中越 元子（北陸大学）
生徒から自ら学ぶ薬学生への変容を支援する「イグナイト教育」の展開—いわき明星大学での実践を事例に— |
| 15：40～16：40 | 実践報告 4 垣花 渉（石川県立看護大学）
看護学生の主体的に学ぶ力を地域で育てる—スタディ・スキルの育成と経験のふり返りに着目して— |
| 16：40～17：00 | 休憩、意見・感想落書きタイム |
| 17：00～17：30 | パネルディスカッション
初年次教育とアクティブラーニングに関する課題とフロアとの意見交換
コーディネーター 藤本 元啓
パネリスト 本田 康二郎 一ノ山 隆司 中越 元子 垣花 渉 |
| 17：30～17：45 | 総括 西村秀雄（金沢工業大学） |
| 17：45～18：00 | 閉式の辞 垣花 渉 |
| 18：00～18：30 | 名刺交換会 |

【参加申し込み】

氏名（フリガナ付記）、所属、職位、メールアドレスを記載の上、垣花 jafye-17@ishikawa-nu.ac.jp までご送信ください。お申し込みの際、件名に「初年次教育実践交流会 参加申し込み」とお記し願います。なお、申し込み〆切を、5 月 12 日といたします。

以上